

# 乳腺外科手術後の術後鎮痛に関する患者さんの情報の研究利用についてのお知らせ

この度国立病院機構東京医療センター麻酔科では、「乳がん術後鎮痛における局所麻酔薬使用の有効性についての検討」を行うことになりました。

この研究の目的は、乳腺外科の患者さんの麻酔方法の違いによる鎮痛結果を調べて、麻酔方法の選択がどのような影響を及ぼすかを明らかにすることです。

この研究のため、2016年1月1日より2020年9月末までに治療した方の【診療録、手術記録、麻酔記録、使用薬剤等】の調査を行います。対象となるのは当院乳腺外科で手術治療を行った方で、調査項目は個人情報を含まない医学的な情報（手術方法、麻酔方法、使用薬剤等）のみです。患者さんのお名前、住所などのプライバシーに関する情報が外部に漏れることは一切ありませんのでご安心下さい。

調査したデータは、本研究の責任者のもとで厳重に管理されます。また、今回の研究で得られた結果に関しては、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告されることがあります。

また、ご自身のデータを研究に利用することを承諾されない方は下記にご連絡下さい。その場合も、診療上何ら不利な扱いを受けることはありません。

この件に関しましてご質問等がございましたらご遠慮なくお尋ね下さい。

2020年11月

研究責任者

東京医療センター 麻酔科

高橋 亜紗子

連絡先 03-3411-0111(代表)